令和5年度 3年次 教科シラバス

教科	家庭	科目	子どもの発達と保育	単位数	2
教科書 副教材	子どもの発達と保育 （実教出版）				
学習目標	子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。				
学習内容	大場幼稚園での保育実習を含め、子どもの心身の発達を理解し、保育者としての主体的な関わり方を学ぶ。				
評価の観点	①関心・意欲・態度…子どもの発達や子育てに関心を持ち、関わっていこうとする。 ②思考・判断・表現…得た技術を適切に表現・発揮することができる。 ③技能…子どもの発達の特性や過程を踏まえた適切な関わり方や役割について考える。 ④知識・理解…子どもの発達や子育ての知識や技術を理解する。				

評価方法	評価項目と観点（例）	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解		
	ペーパーテスト（期末テスト）		○	○	◎		
	提出物	○	○	○	○		
	学習に取り組む姿勢	○		○			
	保育実習	○		◎			

学期	月	内容	到達目標	備考
Ⅰ	4	コミュニケーション能力の育成	自己開示・他者肯定等コミュニケーションスキルを身につける。	学習内容・順序は事情により変わることがあります。
		子どもを取り巻く問題に関する調べ学習	子どもの心身の発達や子どもとの関わり方、現在の子育て事情等、各自が課題を設定して、調査・研究する。 調べたことをもとに、分かりやすく壁新聞を制作、問題を作成する。	実習費の集金
	5			壁新聞の提出 問題の提出
	6	子どもの発達の特性	発達と環境のかかわりや児童観・発達観について学ぶ。	
		子どもの発達の過程	胎児と新生児期の身体的・生理的特徴を理解する。 乳幼児期の心身の発達を理解する。	
	7	子どもの生活	遊びを生かしていく保育について理解するとともに、実践し、技術を学ぶ。 保育実習①の企画、準備、練習、実践、振り返りを行う。	期末テスト
Ⅱ	9		保護者の役割について理解し、望ましい親子の係わり方を学ぶ。	保育実習①
	10		子どもの生活と養護の方法を理解し、栄養と食事の実習を通じて、技術を習得する。 保育実習②の企画、準備、練習、実践、振り返りを行う。	調理実習 保育実習②
	11	子どもの保育	保育の意義と重要性、家庭保育と集団保育、保育の方法について学ぶ。	
		子どもの福祉	子どもの福祉と子育て支援について学ぶ。 保育実習③の企画、準備、練習、実践、振り返りを行う。	
	12			
Ⅲ	1			保育実習③

令和5年度 3年次 教科シラバス

教科	家庭	科目	リビングデザイン	単位数	2
教科書 副教材	「リビングデザイン」（実教出版）				
学習目標	住生活と文化、住空間の構成と計画、インテリアデザインなどに関する知識と技術を習得させ、快適な住空間を計画し、デザインする能力と態度を育てる。				
学習内容	生活と住居・住空間の形態と構成・住居の平面計画・インテリアデザイン・住生活関係法規など				
評価の観点	①関心・意欲・態度…住生活に関心を持ち、関わっていこうとする。 ②思考・判断・表現…得た技術を適切に表現・発揮することができる。 ③技能…住生活と文化や住空間の計画、デザインについて考える。 ④知識・理解…基礎的知識や技術を理解する。				

評価方法	評価項目と観点（例）	関心･意欲･態度	思考･判断･表現	技能	知識・理解		
	ペーパーテスト（期末テスト）		○	○	◎		
	提出物	○	○	○	○		
	住宅設計レポート	○	○	○	○		
	住宅デザインソフトを使った設計	○	○	◎	○		
	学習に取り組む姿勢	○		○			
				★学習内容・順序は事情により変わることがあります。			

学期	月	内容	到達目標	備考
Ⅰ	4	ガイダンス 住生活に関する調べ学習	1年間の学習内容と学習の流れを理解する。 住居の衛生と安全、世界の住まい、住宅構造等、住生活に関することについて、各自が課題を設定して調査・研究する。 それらをもとに分かりやすく内容をまとめた壁新聞を制作、問題を作成する。	壁新聞の提出 問題の提出
	5			
		住生活と住居の変遷	各時代の特徴的な住居様式を学び、住居の変遷を理解する。	
	6	住生活と環境	気候風土と住居との関わり、生活様式と住居との関わりについて理解する。	
	7	住居の選択と管理	家族の生活と住意識や住欲求との関わりについて理解する。 住居の選択に関する知識をもとに、ライフスタイルに応じた住居選択をできる能力を身に付ける。 住居の維持管理の必要性と知識を知る。	期末テスト
Ⅱ	8			
	9			
		インテリア	インテリアの基本を知る。 色彩計画を立てられる。	中間テスト
	10	住居の設計	住居の設計に関する基礎知識を身に付ける。 住宅法規の基本を知る。 図面を読む技術を身につける。 パソコンソフトを利用した平面図が作成できる。	住宅平面図
	11	住空間の制作	設計した平面図をもとに、住宅模型等を作成することができる。	
	12			
Ⅲ	1		発表会を行い、自分の設計の振り返りを行う。	住宅模型・レポート提出 発表会

令和5年度 3年次 教科シラバス

教科	家庭	科目	フードデザイン	単位数	2
教科書 副教材	「フードデザイン　新訂版」（実教出版）、「生活学Navi2018」（実教出版）				
学習目標	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を習得させ、食生活を総合的にデザインするとともに食育の推進にいよする能力と態度を育てる。				
学習内容	食を取り巻く現状や食事の意義と役割を理解する。食品の栄養的特徴・調理上の性質を意識して実習し、調理技術を習得する。テーブルコーディネートの基本的な考え方及び技法を学ぶ。				
評価の観点	①関心・意欲・態度…食生活に関心を持ち、得た知識や技術を活かそうとする。 ②思考・判断・表現…得た技術を適切に表現・発揮することができる。 ③技能…健康的で豊かな食生活を営む適切な方法について考える。 ④知識・理解…健康的で豊かな食生活を営むための知識や技術を理解する。				

評価方法	評価項目と観点（例）	関心･意欲･態度	思考･判断･表現	技能	知識・理解		
	ペーパーテスト（期末テスト）		○	○	◎		
	実技テスト			◎	○		
	提出物	○	○	○	○		
	学習に取り組む姿勢	○	○	○			
				★学習内容・順序は事情により変わることがあります。			

学期	月	内容	到達目標	備考
Ⅰ	4	ガイダンス	１年間の学習内容と学習の流れを理解する。	実習費の集金があります。
	5	食に関する調べ学習	食に関することがらについて、各自で課題を設定して、調査する。それをもとに分かりやすく内容をまとめた壁新聞とテスト用問題を制作する。	壁新聞・問題の提出
	6	食品の特徴と調理 調理の基本	実習を通して食品の特徴と性質を理解し、基本的な調理操作・技術を習得する。 おいしさを構成する要素について理解する。 牛乳・乳製品、果物類、穀類、寒天・ゼラチンの調理	期末テスト
	7			
	8	献立作成	献立作成のポイントについて理解し、給食のメニューを考え、調理する。	献立作成原案は夏休み課題 「和の給食コンテスト」応募
Ⅱ	9	食品の特徴と調理 調理の基本	卵、魚介・肉、砂糖、豆類、野菜類、いも類の調理。 実習を通して食品の特徴と性質を理解し、基本的な調理技術を習得する。	
	10			
	11	料理様式	さまざまな国の食文化の特徴、献立構成、マナーを理解する。	実技テスト
	12			期末テスト
Ⅲ	1	テーブルコーディネート	テーブルセッティングの基本的な考え方を学ぶ。 場面を設定し、テーブルコーディネートを作成する。	テーブルコーディネート作品提出 学年末テスト

令和5年度 3年次 教科シラバス

教科	家庭	科目	ファッション造形基礎	単位数	3
教科書 副教材	ファッション造形基礎　（実教出版）				
学習目標	被服の構成、被服材料の種類や特徴など被服製作に関する知識と技術の習得させ、ファッション造形の基礎的な能力と態度を育てる。				
学習内容	衣服の構成・基本的な和服と洋服の製作				
評価の観点	①関心・意欲・態度…被服の構成や被服製作に関心を持ち、得た知識や技術を活かそうとする。 ②思考・判断・表現…得た知識・技術を適切に表現・発揮することができる。 ③技能…被服の構成や適切な縫製方法の選択、コーディネイトについて考える。 ④知識・理解…基礎的知識や技術を理解する。				

評価方法	評価項目と観点（例）	関心･意欲･態度	思考･判断･表現	技能	知識・理解		
	作品	○	○	◎	○		
	提出物	○	○	○	○		
	学習に取り組む姿勢	○		○			
				学習内容・順序は事情により変わることがあります。			

学期	月	内容	到達目標	備考
Ⅰ	4	衣服の構成	・自分の体型を理解する。 ・被服構成の基礎を知る。	・布を用意し、早く製作ができたときには生活に役立つ小物などを製作する。
		洋裁・和裁の基本技術	・手縫いやミシン、アイロンの扱いを上手にできる。	ティッシュカバー等の製作
	5	単衣長着の製作 （浴衣または甚平）	・平面構成の衣服の特徴を知る。 ・採寸方法を理解し、正しく採寸できる。 ・製作を通して、和裁の基礎的な知識と技術を習得する。 ・着装方法を習得する。	＊集金を行う。 作品提出
	6			
	7			
Ⅱ	9	端切れの活用 ⇒浴衣とおそろいの巾着袋の 製作	・浴衣とおそろいの巾着袋を製作する。 ・立体化の一方法を知る。	作品提出
	10	ワンピースドレスの製作	・上半身を覆う、衣服の構成と動作への適応について理解する。 ・採寸方法および型紙の製図方法を理解し、製図ができる。 ・ワンピースに適したデザインや素材を理解する。 ・製作を通して、知識・技術を習得する。 ・着装し、コーディネイトできる。 ★課題終了後は、自由制作とする。	作品提出
	11			
	12			
Ⅲ	1			